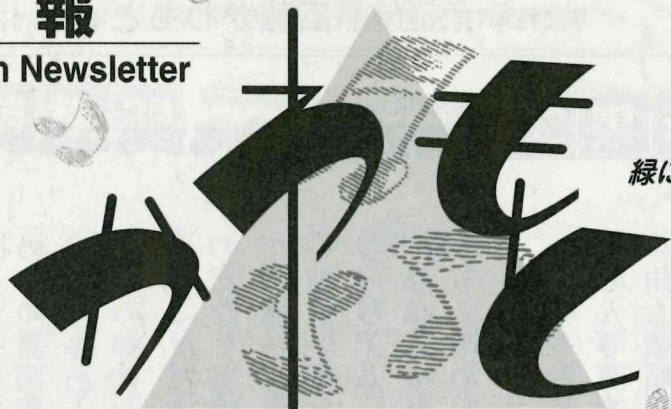




緑にこだます音楽の里

2003

1
平成15年

January No.381

<http://www.kawamoto-town.jp/>



新年を迎え、川本町の未来を担う子どもたちの笑顔が輝いています。
(川本高校生と子どもたちの交流会 2003. 1.9 / 川本幼稚園にて)

特集 33

新春座談会

多文化受け入れる
まちの豊かさ

水、空気、山、
住民の笑顔が支え

まちの印象

ディビット

私は一年半前、日本に
来ました。平田市に一年
間、そして昨年から川
本に住んでいます。ニュ
ーヨークに比べ、水、空
気、山、全てがきれいで
感動しました。川本や因
原の花火大会は風情があ
り、秋には稲刈りを体験
しました。

レベッカ

私は川本に来て半年。

二〇〇三年がスタートしました。今、川本
町は市町村合併の動きを受けて、新しいまち
づくりが求められています。外国の人たちの
目には、川本町はどのように映っているの
でしょうか。町内に住む、三人の外国人の方に
語ってもらいました。

..... 出席者

ディビット・クリンクウスンさん (外国語指導助手)

レベッカ・レイマーさん (外国語指導助手)

ウィリアム・レイマーさん (語学指導ボランティア)

特集33

新春座談会

多文化受け入れるまちの豊かさ



(写真左から) ウィリアムさん、レベッカさん、ディビットさん

母国（アメリカ）を離れ、初めての異国暮らしです。最初の夜、畳の上で寝ていたら、近くの神社から太鼓や笛の音が聞こえてきて、日本に来たのだなと実感しました。まるで、魔法にかけられたような心地よい気分でした。

ウィリアム

私は二カ月前に来日し、パートナーのレベッカと暮らしています。

紅葉や雪景色が美しく、たくさん写真を撮りました。江川の川も素晴らしい。一緒に川

日常生活

ディビット

これまでカナダや

タイなど数カ国で暮らした経験があります。普通は、言葉や肌の色などが違えば、拒否したり怖がったりするものですが、川本では皆さんが笑顔で話しかけてくれます。

レベッカ

そうですね。食べ



レベッカ・レイマーさん

アメリカ・アリゾナ州出身（27歳）。外国語指導助手として川本高校に勤務。趣味は読書、映画鑑賞。

物や服など二十四時間営業のお店はほとんどありませんが、買い物の時などは、店員さんをはじめ周りの方がとても親切にしてくれます。こういう私たちへの接し方は、物には置きかえられない心地よいものです。おかげであまり不便さを感じなくなりました。

ウィリアム

毎週開かれる英会話教室は、地元の皆さんとの情報交換の場でありとても楽しみです。より多くの情報を得て、考え方を深めるためにも、図書館には、もっとたくさん英語の本やビデオがあればいいですね。

レベッカ

私は映画鑑賞が趣味ですが、

悠呂ふるさと会館での上映会には感激しました。のどかな町ですが、都市部と同じように芸術に親しむ機会が身近にあることは素晴らしいです。

学校の様子

ディビット

私は郡内三町の中学校に通っています。先生方はとても熱意と責任を持って教育しておられることに感心し、尊敬します。子どもたちは、私に英語で話しかけようと一生懸命の様子ですが、失敗を怖れない勇気を持つてほしいですね。例えば授業中、私の質問に対してよく「わかりません」という答えが返ってきます。しかし、間違えてもいいから自分の考え方を大切にする自尊心を持つてほしいです。『失敗から学ぶ』という言葉があるように、間違えることは勇気がいらしますが、その経験を繰り返すことで、学習の

特集 33

新春座談会

多文化受け入れるまちの豊かさ

力や生きていくための知恵が身についていくのです。実はこの考え方は、私が子どもの頃から、両親やおばあちゃんに言われてきたことです。家庭と学校が連携をとりながら、子どもの教育に力を入れることが大切です。

レベッカ

川本高校では、生徒と一緒にロードレースや体育祭を楽しみました。アメリカでは、得意な生徒だけがその競技に参加しますが、ここでは全員が参加して素晴らしいです。「がんばって」と仲間同士が励まし助け合う、その気持ちを大人になっても大切にしてほしいですね。

ウィリアム

私は月に数回、ボランティアで川本小学校に出かけ、子どもたちに英語を教えています。アメリカでは、大人が給食を盛りつけますが、ここでは当番の子どもたちがやっています。興味深いです。お互いを

ディビット・クリンクウスンさん



アメリカ・ニューヨーク出身（23歳）。外国語指導助手として川本・邑智・桜江中学校に勤務。趣味はアイスホッケー、アコースティックギター。

気づかう姿を見て、いい方法だなと思います。これからは他の小学校にも行ってみたいです。

今年の抱負

ディビット

もともと私は、各国を旅行しながら、その土地の文化や風習を学ぶことが好きです。この半年をふり返ると、川本は、私を地域の一員として受け入れようとしているのが良くわかります。習慣などで周囲と違うことをしたとき、初めは理解しながら辛抱強く見守り、

次には丁寧に教えてくれる。それを繰り返しながら、お互いの良さを再発見することもあります。

レベッカ

今年から三人で、和太鼓を習う予定です。皆さんと「こんにちは」から、今度は「お話ししましょう」という関係になりたいです。今以上に交流を深め、地域の役に立ちたいですね。

ウィリアム

私はもっと日本や川本のこ

ウィリアム・レイマーさん



アメリカ・アリゾナ州出身（28歳）。川本小学校で語学指導をとおして子どもたちと交流を深める。趣味はカメラ、インターネット。

母国のことも知ってほしい。お互いのまちの暮らしを知りながら、良さを見つけていきたいです。

ディビット

ウィリアムの言うとおり、私たちは皆、日本にとっても興味を持っているからここに来ているんです。多文化・異文化理解への「懸け橋」にならないといけない。しかし、地域が受け入れてくれないと私たちは何も学べません。そういう意味でも、川本に来たことをうれしく思います。川本は、いろんなものを受け入れる力があるから、これからもっと素敵なまちになるでしょう。私たちを見たら絶対には言いませんが、話しかけてもらったらハッピーです。大人のように話していても、心は子ども。気楽でリラックスした人間ですから！

わたしたちが夢見る

21世紀のかわもと町

川本町立三原小学校 6年生



川本町立三原小学校

当田進校長、来栖幸信教頭、柳井義孝先生と一緒に記念写真に納まる三原小学校6年生

今、自然が少なくなっているので、川本町は、今の自然をもっと増やしたらいいな。
市原 利成

川本町に美術館や記念館とか大きな公園があったら、もっと楽しい町になると思います。
中嶋 友泉

山を少なくして、家をもっと増やしてほしいな。都会になつてほしいから。
山口ワンリ

*毎年、六年生児童に「未来のかわもと」を語っていただいています。川本西小学校は二月号、川本小学校は三月号に掲載します。



年頭のごあいさつ

川本町長 小田 泰 敬

新年明けましておめでとうございます。

町民の皆様には、健やかに平成15年の新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

さて、国の経済が低迷するなか、昨年、国においては直面する最重点課題は日本経済の再生であるとして、「改革なくして成長なし」という小泉内閣の構造改革路線を、さらに一段と加速させています。このような急激な変革の厳しさが増すなかで、全国の市町村では、市町村合併という極めて重大な問題に直面し、今日、各地で熱を帯びた合併議論が沸き起こっています。

本町は、昨年7月、川本町、邑智町、大和村との合併を目指す、邑東合併推進協議会おとうの設置を決定しました。合併の目標期日を平成16年10月1日として、現在、鋭意協議を重ねているところであります。当然ながら、合併によって新たな町をつくるには、いくつかの関門をくぐらなければなりません。議論伯仲するなかで、私達は将来への確かな方向性をしっかりと見極めなければなりません。

今年は、合併協議が大詰めをむかえる重要な年になります。合併を発展的な時代の転機として、新しいまちづくりに向かう、前進の一步として捉えなければなりません。

この一年、決意を新たにして、全力を注いで行政運営に取り組む覚悟でありますので、どうぞ町民の皆様には、本町の更なる飛躍のため、一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

終わりにになりましたが、町民の皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げ、年頭のごあいさつといたします。

自治宝くじ助成

江川太鼓同好会が

和太鼓を新調

昨年、結成三十周年を迎えた江川太鼓同好会が、(財)自治総合センターの資金助成を受けて、和太鼓(三尺宮太鼓一張り、二尺三寸宮太鼓一張り)を新調しました。

この助成は、宝くじの売上金の一部を財源として、コミュニティの健全な発展を図ることを目的としてい

新町名称募集

まもなく

始まります!

◇川本町、邑智町、大和村が合併した場合に誕生する新しい町の名前を、2月14日(金)から募集します。3町村にお住まいの方はもちろん、出身者の方など、どなたでも応募できます。

◇詳しくは、2月に自治会を通じて配布するチラシ(応募用ハガキ付き)をご覧ください。新町の名付け親になられた方には、賞を用意しております。

名付け親大賞(5万円相当の賞品)

新町の名称として採用された作品の応募者の中から、抽選により1名

名付け親賞(記念品)

新町の名称として採用された作品の応募者の中から、名付け親大賞の抽選にもれた方

応募の際の注意事項

①応募期間は、2月14日(金)から3月20日(木)までです。

②応募する新町名称について

- 「川本」「邑智」「大和」の名称をそのまま使用したものは応募できません。
- このほかにも、応募時に必ず注意していただきたい事項があります。詳しい応募要項は、2月にお配りするチラシで必ずご確認ください。

問合せ 邑東合併推進協議会事務局

☎0855-75-8190

1年の火災ゼロ願う

川本町消防出初め式

1/5



降りしきる雪の中、ポンプ操作を行う消防団員

平成十五年川本町消防出初め式が、川本小学校体育館で行われました。

式には、町消防団員や川本消防署員、来賓など関係者二百人が参加。団員たちは「消防使命の重要性を認識し、精進してほしい」と小田町長の激励を受けました。また、長年の活動に功績のあった団員に、日本消防協会などから表彰状が贈られました。

式典後はグラウンドで風雪が吹き付ける中、ポンプ操作が行われ、火災ゼロと団員の技術向上を願いました。

ます。これを機に、一層の活躍が期待されています。



新調した和太鼓



農作業標準賃金

平成15年1月1日～12月31日

(単位: 円)

作業内容		単位	標準額	摘要
作付	耕起	10a	8,500	
	代かき	10a	3,500	
	荒本代	10a	8,500	代ならし(エブリ)は委託者で行う
耕起・本代かき		10a	16,000	
田植	機械植	10a	8,000	植え直し、苗は個人持ち
	手植え賃金	1日	6,000	
農薬散布		10a	3,000	機械は受託者・農薬は委託者
稲刈	バインダー	10a	8,500	ほとり刈りは委託者で行う
稲刈脱穀	コンバイン	10a	18,000	ほとり刈りは委託者で行う 倒伏による割り増しは別表(1)のとおり
脱穀	ハーベスター	10a	10,000	
乾燥のみ		30kg	別表(2)のとおり	機械乾燥、紙袋代等別途
乾燥・調整		30kg		機械乾燥、紙袋代等別途
一般農作業	男子	1日	6,000円以上	
	女子	1日	6,000円以上	
農機具使用者 (オペレーター賃金)		1日	8,000円以上	

別表(1)コンバイン刈取による割り増し料金

倒伏面積割合	0%～30%未満	30%～50%未満	50%～70%未満	70%～100%未満
割増率	規定料金	20%割増	30%割増	50%割増

別表(2)乾燥料金

玄米1袋(30kg)当たり(単位: 円)

籾含有水分(%)	15.5以下	15.6～18.0	18.1～20.0	20.1～22.0	22.1～24.0	24.1～26.0	26.1以上
乾燥のみ	—	100	200	300	400	500	600
乾燥・調整	500	600	700	800	900	1,000	1,100

ただし、①1日当たりの労働時間は午前8時から午後5時までとし、弁当持参を原則とする。

②機械持参の場合は弁当及び燃料の持参を原則とする。

③農薬は委託者持ちとする。

※農地の売買、地目の変更、埋め立てをする際は、農業委員会等の許可が必要です。また、農地の貸し借りには届出が必要です。詳しくは担当地区の農業委員または農業委員会にお問い合わせください。

問合せ 農業委員会事務局(役場農林振興課内) ☎0855-72-0636



福祉資金

平成15年度母子寡婦福祉資金

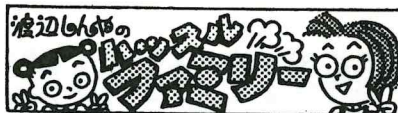
母子家庭の母が扶養する児童が平成15年4月期に新たに修学または修業される場合は、次のような資金の貸付を受けることができます。
希望される方は、2月20日(木)までにご連絡ください。

①修学資金(高等学校、高等専門学校、専修学校、短期大学、大学へ修学するための授業料等として必要な資金)

②修学資金(厚生労働大臣が定める施設等で知識や技能を習得するために必要な資金)

③就学支度資金(①に記載した学校へ就学するために必要な被服等の購入に必要な資金)

問合せ 役場健康福祉課 ☎0855-72-0633



2月の保健行事

役場健康福祉課 ☎0855-72-0633



今月は、ツ反、BCG
の予防接種月です。

4日(火) ●妊婦・乳児相談

13:00～14:00

すこやかセンター

●成人健康相談

14:00～15:00

すこやかセンター

5日(水) ●リハビリ教室

14:00～16:00

すこやかセンター

6日(木) ●断酒会

19:00～21:00

すこやかセンター

19日(水) ●リハビリ教室

10:00～15:00

すこやかセンター

20日(木) ●三原地区健康相談

9:30～10:30

朝日ヶ丘会館

10:45～11:30

親和集会所



交差点 情 報

じょうほう

川本町役場総務課

〒696-8501

島根県邑智郡川本町大字川本545-1

☎ 0855-72-0631

Fax 0855-72-0635

Hp <http://www.kawamoto-town.jp/>

E-mail kawamoto@kawamoto-town.jp

町の人口	男	2,227人 (2,275)
	女	2,377人 (2,433)
	計	4,604人 (4,708)
	うち65歳以上	1,625人 (1,626)
	うち15歳未満	492人 (515)
	世帯数	1,994戸 (2,017)

平成15年1月1日現在の住民登録による
()は前年同月

申 告

平成15年確定申告分～ 介護認定者の方への取り扱い

- ◆おむつに係る医療費控除の手続きの簡素化(確定申告分) 今まで医師が発行していた「おむつ使用証明書」が2年目以降のものについては、町長が介護保険の認定申請に基づく主治医意見書の内容を確認した書類を発行することになります。
- ◆所得税法施行令に基づく障害者控除対象者の取扱い(確定申告用) 介護保険の要介護認定者で障害者等に準ずる方について、町長の「認定書」を発行し所得税等の控除が受けられることになりました。ただし、身体障害者手帳等を持っておられる方は手帳が優先します。

問合せ 役場健康福祉課

☎0855-72-0633

平成15年度町県民税・国民健康保険税・介護保険料の申告相談

- ◆事業所得(左官・大工等)があり収支内訳書を作成する方、土地の譲渡所得、山林所得(山林の伐採)のある方、そのほか贈与税等について税務署に相談のある方

2月17日(月)	9:00~16:00	悠呂ふるさと会館 マルチホール
----------	------------	--------------------

- 浜田税務署の職員による相談日です。
- この日に相談ができないと浜田税務署まで直接、出向いていただくことになりますのでご注意ください。

◆上記以外の方

月 日	時 間	場 所	対 象 地 区
2月18日(火)	9:00~16:00	公 園 管 理 棟	三島
2月19日(水)	9:00~11:30	八 幡 会 館	田原・絵堂
	13:30~16:00	笹 畑 集 会 所	笹畑
2月20日(木)	9:00~11:30	高齢者生産活動センター	上尾原・下尾原
	13:30~16:00	さ つ き 会 館	木谷・木屋原
2月21日(金)	9:00~11:30	市 井 原 集 会 所	市井原・長原
	13:30~16:00	矢 谷 集 会 所	矢谷・芋畑
2月24日(月)	9:00~16:00	三 大 字 集 会 所	小谷・川内・馬野原
2月25日(火)	9:00~16:00	勤労福祉センター	日向・上因原
2月26日(水)	9:00~16:00	勤労福祉センター	下因原
2月27日(木)	9:00~11:30	谷 戸 集 会 所	谷戸
	13:30~16:00	み や こ 会 館	三俣
2月28日(金)	9:00~16:00	朝 霧 館	谷・中倉
3月3日(月)	9:00~11:30	三谷生活改善センター	湯谷
	13:30~16:00	古 屋 口 会 館	古屋口・下北佐木
3月4日(火)	9:00~16:00	親 和 集 会 所	後区・上組・北佐木
3月5日(水)	9:00~16:00	市 口 集 会 所	市・莊厳寺・下佐木・南部峠
3月6日(木)	9:00~16:00	田 窪 自 治 会 館	田窪
3月7日(金)	9:00~16:00	朝 日 ケ 丘 会 館	正蓮寺・白地・鉄穴谷
役場受付 (住民課窓口)	3月10日(月)	9:00~16:00	木路原・畑野・田水・ 多田・久座仁・弓市
	3月11日(火)		
	3月12日(水)		
	3月13日(木)		
	3月14日(金)		
	3月17日(月)	9:00~12:00	

平日都合の悪い方はお越しください。

3月9日(日) 9:00~12:00 役場住民課窓口

お願い 3月7日(金)までは各地区に出向いていますので、役場での申告受付はできません。また、他の申告会場で相談を受けたい場合は、必ず事前に連絡をお願いします。

問合せ 役場住民課 ☎0855-72-0632

窓口か郵送で。自分で書いて、お早めに。

◇所得税、贈与税… 3月17日(月)まで

◇消費税・地方消費税(個人事業者)… 3月31日(月)まで

- 最終日は月曜日のため大変混雑することが予想されます。お早めにご提出ください。

問合せ 浜田税務署 ☎0855-22-0360

子ども歳時記 - file 15 -



今年もよろしくね

ミニ門松づくりが「江川荘」であり、お年寄りと因原保育所5歳児が松飾りの製作を楽しみました。

photo: 2002.12.19 養護老人ホーム「江川荘」正面玄関にて

リレーエッセイ

私の趣味

33

竹下 真由美

— 川本町下新町 —

「空の観察」

今日、いつものように空を見上げます。時間は決まっています。まぶしいほど晴れた日の午後だったり、どんより曇った夕方だったり、人も車も通らない夜更けだったりします。

半年前までは、今よりほんの少しだけ空に近い(?) 畑野に住んでいました。畑



畑野にて

空をささぎる大きな建物とネオンだらけの東京からUターンして三年、この間に得たものは視力だけではないような気がします。今日は空を見上げたら、きれいな満月でした。

編集後記

「運命の足音」【日本人のこころ】シリーズ、「辺界の輝き」。今、五木寛之さんの著書にはまっています。「情の力」では「情」というのは、湿り気を帯びた人間のこころ。情報

とは、そのこころを報ずる」として、「こころを報ずる」というない情報に役に立たない。一丁の時代を《情を伝えあふ》時代にしていかなければいけない」と述べています。▲今年の抱負は、やはり「情のあふれる紙面づくり」です。(K)